小布施町社会福祉協議会　令和5年6月20日（第125号）

社協報 福ちゃん

一致団結！ 勝つぞ！おー！

… 目次 …

2P ▸ 支え合いまちづくりレポート
3P ▸ ボランティア情報
4P ▸ 令和4年度事業報告
5P ▸ 令和4年度決算報告
デイサービスセンター行事報告
6P ▸ わたしのチャレンジ
支援協力員募集
しょうぶ寄贈のお礼

表紙：鯉のぼり運動会

（内容は5ページ参照）

＼ 小布施らしく ／

みんなで支え合う　移動・外出支援

小布施町
支え合いまちづくり
レポート　Vol.29

“えべさの会”に名称が決まりました

えべさ…「行こう、行こうよ、行きましょう」の意
※支援する側もされる側も「一緒に行こう！」という気持ちが込められています

昨年 10 月に始まった“小布施らしくみんなで支え合う　移動・外出支援”は、住民の有志が集まり、活動に向けて勉強会や意見交換を行ってきました。7 回目となる 5 月 26 日には組織化について話し合い、中心となる運営メンバーの選出と組織の名称が決まりました。名称は想いのこもったアイデアがたくさん持ち寄られ、参加者投票の結果“えべさの会”に決定。

住民主体だからできる柔軟でスピード感を持った移動・外出支援を推進していきます。

えべさの会の話し合いで出ている声

◎“高齢者”や“ひとり暮らし”といった対象者のくくりは少なくしたい
◎ 支える側が安心して活動できる仕組みを取り入れよう（自動車保険等）
◎「あの人」を支えたい、という顔の見えるつながりを大切に

地域の居場所が動き出しています

協議体レポート

地域の支え合いを促進するために重要なのは、顔の見えるつながりです。顔なじみになると「近頃どうしていた？」「ちょっと困っているんだけど…」「私でよければ、お手伝いするよ」といった声が自然に出やすくなることから、支え合いを意識したつながりの場**“居場所づくり”**が全国で進められています。

小布施町で地域の支え合いのモデル事例として活動を進めている、**松村地区の『ハッピーライフまつぼっくり』**の居場所も、アフターコロナで動き出しました！

お茶の間まつぼっくり　6 月 4 日（日）

地区の住民が集う居場所“お茶の間まつぼっくり”では、コロナが第 5 類感染症に移行したのを期に、子どもから大人までみんなが大好きな**カレーライス**をお昼に食べました。

次回開催は 7 月 2 日（日）を予定しています。

おかわり
くださ～い

お宮でラジオ体操♪　6 月 1 日（木）～

昨年、好評だったラジオ体操を、松村皇大神宮で毎日開催中です。

赤ちゃんから高齢者まで、
体操を通して交流しています

令和 4 年度の助け合い活動

ご近所さん同士の支え合いが行われました。

雪かき…18 回・ゴミ出し…60 回・草刈り… 2 回

あなたの地域・地区でも、**“おたがいさま”の支え合い活動**をしませんか？
まずは「支え合いって何だろう」を知る勉強会から。
町社協までお気軽にお問い合わせください。

SC 伊藤・戸井田

SC・・・生活支援コーディネーター

ハッピーライフまつぼっくりの活動が、グーライト「おぶせチャンネル」で放送されます
◆放送予定日：6 月 19 日～25 日

ボランティア 始めてみませんか？

たいへんな時だからこそ誰かの役に立ちたい！

つながりを大事にしたい！

新型コロナウイルス感染症の影響で人とつながる機会が減った 3 年から、今、小布施町内のボランティアさんは徐々に活動を**再開**しています。

「ボランティアをしてみたいけれど、何をしたらいいかわからない」というあなた。この機会にぜひ**ボランティア**を**始めてみませんか？**

“小布施町ボランティアセンター”ってどんなところ？

ボランティアセンターは「ボランティアをしたい人」と「必要としている人」を**つなぐ**活動を行っています。

「小布施町にはどんなボランティアがあるのだろう？」という疑問から「自分にはどんなボランティアができるだろう」というお悩みまでご相談にのります。また、「新しくこんな活動をしてみたい」という思いがある方のサポートもします！

まずは、ボランティアセンターにご相談ください

例えば…
町内の施設等では、
こんな**ボランティアさん募集中**です

小布施音楽祭・楽友会演奏会

- 小布施北斎ホールの駐車場案内…1 時間程度
  小布施音楽祭…8 月 26 日・27 日
  楽友会演奏会…6 月 25 日、12 月 3 日
- ※当日の演奏を無料で鑑賞できます

幼稚園・保育園・小中学校

- ミシン、裁縫のサポート
- 読み聞かせ
- 環境整備、花壇作り
- 学校登山の同行
- 登下校時の見守り

町内デイサービスセンター

- 演奏、歌、紙芝居などのレクリエーション
- お話し、習字、編み物、囲碁、将棋などのお相手
- 模造紙への下絵描き含む絵の制作など
- 外出や夏祭りなどのイベントのサポート

大募集！

くりのみ園

- 野菜の収穫（玉ねぎ…6 月中旬　なす…7 月中旬）

新生病院

- 屋上の緑化手伝い…毎月第 2 土曜日の午前中

小布施荘

- 喫茶「マロン亭」…毎週月曜日 10：15～12：00
- 食後の片づけなどの手伝い

小布施町には **30 を超える** ボランティア団体があります！

町内ボランティア団体の例

- ❏町報や社協報の音訳 CD 制作
- ❏傾聴
- ❏子ども食堂
- ❏太極拳
- ❏コカリナ演奏
- ❏マジック
- ❏体操
- ❏数学探究
- ❏写真洗浄
- ❏フラワーアレンジメント

などなど

この他にも、有償ボランティアの『有償くらし安心サポート　福ちゃん』もあります

令和 4 年度 事業報告（抜粋）

重点目標

1. 支え合いのまちづくりの推進
2. 地域で活躍する担い手の発掘とボランティア活動の活性化
3. 生活困窮者および権利擁護対象者等の相談機能の強化
4. 積極的な情報発信および有事に備えた体制整備
5. 高齢者および障がい者等の生活支援の推進
6. 利用者本位のサービス提供を実現する在宅介護サービス事業の実施

地域支援事業

生活支援体制整備事業

年齢や障がいの有無にかかわらず一人ひとりの個性や存在を認め合い「支え上手・支えられ上手な地域づくり」の実現に向けて、生活支援コーディネーターが協議体と協働し、住民主体のお互いさまの支え合いの仕組みづくりを推進

❏小布施らしくみんなで支え合う移動・外出支援の仕組みづくり

“あの人を支えたい”という顔の見える地域の関係性を活かした移動・外出支援の構築について協議

- 住民フォーラム：2 回
- 住民有志打合せ会：4 回
- 先進地視察研修（須坂市旭ヶ丘地区）：1 回

❏第 2 層協議体活動支援

ひとり暮らし高齢者交流会

社協職員が公会堂等へ出向いて開催

- 出張なごみ会開催：8 回　参加者：36 人

2 グループに分散させての集合開催

- 集合開催：3 回（×2 グループ）
  参加者：110 人

桃源荘サロン事業

- 週 1 回⇒週 3 回に開催日を増やし、機能訓練や介護予防の取組みを充実
- 洋服の移動販売で、自分の目で見て購入する喜びの機会づくり

共同募金配分金事業

障害児・者福祉活動事業

❏ボッチャ体験交流会

だれもが一緒に楽しむことができるパラスポーツを通じて、障がいの有無や年齢、性別を問わず交流できる機会として開催

- 参加者：53 人

ボランティア養成事業（福祉基金事業）

ボランティア講座の開催

幅広い世代を対象とし、地域の様々な人々が交流しながら受講することにより、地域の活性化およびボランティアの育成へとつなげることを目的に開催

❏傾聴ボランティア基礎講座　延べ参加人数：79 人

- 第 1 回：基礎講座
- 第 2 回：実習
  （桃源荘サロン、町デイ、花の里）
- 第 3 回：まとめ講座

障害者等支援事業

障がい者希望の旅

遠方に外出する機会の少ない障がい者及びその家族を対象にした交流・心身のリフレッシュの機会

❏北八ヶ岳ロープウェイの旅
（日帰り旅行）

- 参加者：障がい者 7 人
  家族 5 人
  ボランティア 2 人

介護保険サービス

できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることを支える

居宅介護支援事業

- 月平均利用者：要介護 81 人　予防・総合 26 人
- 令和 4 年度から「オレンジ・カフェくりんこ」に相談員として参加

訪問介護事業

- 月平均利用者：要介護 26 人　予防・総合 9 人
- 毎日利用の方やターミナル（終末）などのニーズに対応

通所介護事業

- 町デイ月平均利用者：要介護 64 人　予防・総合 7 人
- 花の里月平均利用者：要介護 71 人　予防・総合 17 人
- 両デイサービスセンターで個別機能訓練を開始

令和４年度決算報告

（単位：円）

収入	会費	3,171,000
	寄附金	78,141
	経常経費補助金	20,271,961
	受託金	20,973,489
	事業費	191,300
	介護保険事業	170,306,667
	障害福祉サービス等事業	759,360
	利息	8,133
	その他	4,588,418
	基金取崩額	3,000,000
	積立金取崩額	17,574,274
	前期繰越額	26,449,901
	収入合計（①）	267,372,644

（単位：円）

支出	人件費	185,091,349
	事業費	43,094,328
	事務費	8,635,994
	助成金	5,290,514
	負担金	128,260
	減価償却費	1,735,701
	固定資産売却	93,045
	国庫補助金等取崩額	△411,274
	支出合計（②）	243,657,917

次期繰越額（①－②）	23,714,727

デイサービスセンター行事報告

町デイ 鯉のぼり運動会

大きな鯉のぼりが泳いでいるフロアで、５月 23 日に“鯉のぼり運動会”が開催されました。

利用者さんは、紅白に分かれて頭にハチマキを巻き、玉入れ、物送り、サイコロゲーム、大玉送りなどの競技に臨みました。

選手宣誓

利用者さんからは「愉快でにぎやか、楽しかった」「家ではこんなことできないけれど、みんなと一緒にできて楽しかった」とお話しいただきました。

花の里 鯉のぼりどら焼き

こどもの日にちなみ、利用者さんと一緒に手作りおやつの“鯉のぼりどら焼き”を作りました。

衛生管理（手袋、マスク）のもと、『生地作り』『焼き』『あんこ挟み』『チョコレートペンで鯉のぼり描き』の工程で、様々な鯉のぼりどら焼きができあがりました。

コロナ禍でしばらく手作りおやつができていなかったので、「久しぶりに楽しかった」「美味しくできたよ」と喜ばれていました。久しぶりのおやつ作り企画で腕を振るうことができ、みなさん生き生きとされていました。

住民のみなさんの「チャレンジ」を紹介

わたしの チャレンジ!

夢に向かってチャレンジ　竹前慶人（けいと）さん

令和 5 年 1 月からデイサービスセンター花の里でボランティア活動を始めた竹前慶人さん（写真真ん中）。

現在高校 3 年生。介護士である母の姿を見て、また祖母の歩行介助をするうちに「介護士を目指そう」と、福祉の勉強に励んでいます。授業では車いすの押し方、歩行の付き添い方、目の不自由な方の介護などを学び、今後は実習も控えています。

竹前慶人さん

学業や部活動の合間をみて、ボランティアで利用者さんとの交流に来てくれる慶人さん。「若い子がいると元気が出るよ。夢でも逢いたいよ」「肩もみもしてくれて、ドキドキしちゃうな」と利用者さんの人気者です。

“頼られる介護士”になるためがんばります！

➡ あなたの**「チャレンジ！」**を募集中です。下記までご連絡をお待ちしています！

支援協力員さん　桃源荘サロン　大募集

私も一緒に健康体操!! 元気になります♪

利用者さんの見守りやお茶の用意、工作のお手伝いをしています

桃源荘サロンは、日中おひとりになりがちな高齢者の方などが、おしゃべりやレクリエーションを楽しむ居場所です。介護予防のお手伝いをすることで**“いきいき元気”**になりませんか？

月に数回、私も楽しみながら支援しています

月一回からでもご相談ください

開　設　日	支援時間	場　　所
月・火・木・金	9：00～15：30 頃	町老人福祉センター　桃源荘内
【お問い合わせ】小布施町社会福祉協議会　TEL：026-242-6665　担当：戸井田、中村		

『障がい者希望の旅』お申込みありがとうございました

7 月 4～5 日に開催予定の障がい者希望の旅（富山県）については、定員に達したため募集を締め切らせていただきます。

旅行の様子は、社協報 8 月号に掲載予定です。お楽しみに！

しょうぶ寄贈のお礼

竹内千代子様（栗ガ丘）、高妻　勇様（飯田）より、デイサービスセンターのしょうぶ湯で使用する、しょうぶをご寄贈いただきました。ありがとうございました。

発行者	社会福祉法人 小布施町社会福祉協議会（小布施町健康福祉センター内）		
E-mail U R L	o-shakyo@stvnet.home.ne.jp http://obuse-shakyo.org/	T E L F A X	026-242-6665 026-242-6696

社協報“福ちゃん”は共同募金の配分金で発行されています